

これからの医療と福祉を考えるシンポジウム

～一人ひとりの住民が支えていく小国地域を目指して～

日時：平成23年7月3日（日）

午後1時30分～4時50分（受付 午後1時～）

会場：長岡市小国会館

内容：第1部 基調講演

「地域医療を支えていくために、地域住民ができることは何か」を共に考えましょう！

「これまで小国町で行われてきた地域医療と今後の問題点」

講師：長岡市小国診療所 所長 金子 吉一 先生

第2部 パネルディスカッション

「小国地域のこれからの医療と福祉について」

○医療関係者：横田 剛 氏（横田内科消化器科クリニック院長）

○福祉関係者：岩野 利明氏（特養おごしの里園長）

○地域委員：角山 徳郎氏（地域委員会第1分科会長）

○介護保険関係者：石山有紀子氏（特養こしじの里ケアマネジャー）

○一般住民：田中 雅子氏（介護体験者）

*コーディネーター：金子 吉一先生

第3部 特別講演

講師：大熊 由紀子 さん

講師紹介：東京都出身。東大卒。朝日新聞社に入社、社会部、科学部に配属。科学部次長を経て、昭和59年女性初の論説委員に就任。ボランティアに従事し、大阪大学大学院教授をへて、国際医療福祉大学大学院教授。介護保険のメニューになった「“寝たきり老人”いる国いない国」、海外・国内の優しき挑戦者を集めた「恋するようにボランティア」など著書多数。

申込み：不要（直接会場にお越しください）

主催：小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会

事務局：小国支所市民生活課 電話95-5900